

洋書輸入協会会報

VOL. 12

NO. 8

(通巻 136 号) 昭和 53 年 8 月

理事会報告

6月26日(月)

- (一) 理事長代理代行が鈴木陽二氏から大野俊氏(いずれも丸善)に交代になったことが報告された。
- (二) 4/5月分収支計算・予算対比表の検討。6月23日総務委員会で検討された結果が報告され、承認された。その結果①こんご予算の執行がいっそう苦しくなるという見通しのもとに、そのため②各委員長へ予算圧縮のため、支出の抑制を要請し、③協会事務所外での会合については、関係者が経費を分担することとし、④準会員に対しては正会員になることを要請して、収入増をはかり、さらに⑤会費の増額——その方法については平均・一率の方法をとらず、新しい発想で考える——を検討課題とすることとなった。
- (三) 化学情報協会との交渉についての報告があった。
- (四) 次回の理事会では組織問題——委員長・委員——について討論することとなった。

(五) その他。

7月10日(月)

- (一) 6月分収支計算・予算対比表の検討。
- (二) 7月28日(金)から8月4日(金)まで事務局を夏休みとすることを承認。
- (三) 総務委員会から協会の特別基金の貯蓄状況について報告があったが、さらに総務委員会で検討することとなった。
- (四) その他。

7月14日(金)

- (一) 化学情報協会との交渉について、小委員会から報告があり、了承された。
- (二) 小委員長に鈴木常夫氏(三洋出版貿易)を委嘱することとなった。
- (三) なるべく早く関係業者の懇談会を開催することとなった。

文化厚生委員会だより

箱根一泊囲碁大会

例年になく早く梅雨の上った箱根路で、7月8日～9日と恒例の一泊囲碁大会を開きました。

石毛七段、時本六段の両専門棋士の指導のもとにA、B二組にわかれ、優勝者には、石毛先生の肉筆の俳句の

理事会報告……………1	外国出版社の紹介 No.57……………3	通関統計……………5
文化厚生委員会だより “囲碁大会記”……………1	海外ニュース……………4	総代理店ご案内……………5
Book Review No.54……………2	来日外人名簿……………4	広告 ユナイテッド・パブリッ シャーズ・サービス社……………6
	事務所移転のお知らせ……………5	

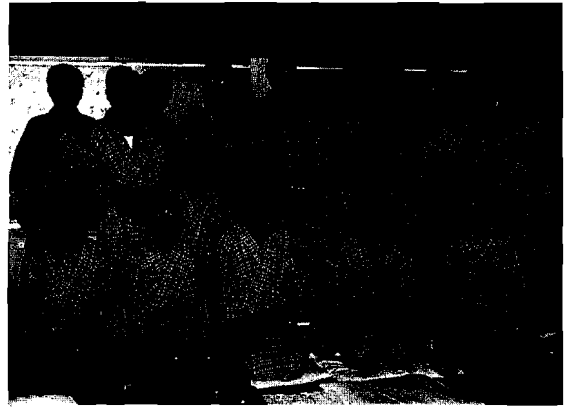
色紙、準優勝には、同じく扇子が贈られるとあって熱戦を展開、形勢有利とみて三味線をひく人、有利な形勢をボカで逆転され天井を仰いで嘆く人あり、賑やかに烏鷺を戦わせた結果、順位は次の通りでした。

A 組

優 勝	日ソ図書	和 田	中央洋書	阿 部
準優勝	客 員	溝 口	三洋出版	中 島
三 位	中央洋書	前 橋	洋 販	小 沢

(敬称略)

三洋出版 武田記



Book Review No.54

淮 陰 生著 一月一話

読書こぼれバナシ

岩波新書 1978年7月刊 ¥ 280

何時もかたい本の紹介が多いので今回は、余り肩のこらない本をご紹介します。といってもこの本の著者、淮陰子先生、相当の学者らしく、名前からして一体何国人なのか、又ご年配のようでもありその素性の詮索はともかく、読み進んでゆくうちに、古今東西にわたる含蓄の深さ、好奇心の旺盛さにあきれ且つ圧倒されて行く。とにかく、上は「神」なるものから下は一寸ご紹介をはばかりな事まで、自由奔放、野次馬根性あふれる筆致は、きっと読者を引きづりこむばかりでなく、思いがけない新知識を得ることも少なからずあるであろう。例えば明晰なる頭脳をもって知られる「パスカル」が大変な禁欲主義者だった話は意外。反面奔放の余り一寸した思い違いなどもあるようだが、巻末

の補註一束として解明しているのも良心的。学校の授業で、本来の授業より脱線した先生の話の方が、不思議に記憶に残っている、あれと同じようなものかも知れない。

本書は「図書」1970年1月から1978年6月迄、8年余りにわたって毎月一篇づつ、掲載された百篇を1冊にまとめたものである。著者の淮陰生氏の素性は明らかにされていないが、だからこそ自由な立場での筆致が、人の心に迫るものがあるのかも知れない。一篇づつきちんとき見開き2ページにわたってまとめられ、読み易い。残暑の折の読み物としておすすめする次第である。

(教文館 K.W. 記)

Collet's Holdings Ltd.

Dennington Estate, Wellingborough, Northants,
NN82QT, England (Tel.: 0933 224351)

この会社は、創立者で1976年に亡くなった Eva Collett Reckitt 女史が、66、Charing Cross Road にあってアナキストの店として有名であった Henderson's "Bomb shop" を1934年に買収して、世界じゅうの進歩的書籍を販売する書店を開業したのにはじまる。1959年にこの店は隣のNo.64に拡張され、社会科学書を主体とする——もちろん小説やリファレンス類もある——書店に発展している。これが Collet's London Bookshop である。選書がすぐれているばかりではなく、ロンドンの目抜きの通りで交通至便なこの書店で本を買った日本からの留学生や研究者は数えきれない。

ロシア語の本の輸入は創業とともにはじめられ、1934年には既にショーロホフが「静かなドン」のサイン・セールをおこなっている。とくに戦後の文化交流の発展にともない、この会社の業務は急速に発展した。1945年には Russian Bookshop を、1947年には Multilingual Bookshop を、1954年には大英博物館の向いに Chinese Bookshop and Gallery を開店した。さらに1962年には Charing Cross Road のNo.52に Penguin Bookshop をひらいたが、この店は名の示すとおり、ペンギン文庫の専門店で、あらゆるイン・プリントのタイトルを陳列している。この店はたいへん好評で、大成功であるという。この会社は、当時危ない企画だといわれていたこの新しい文庫に創業当初から力をいれ、6ペニイの文庫を大量に売ったというから、この長年の努力がここに開花したといえよう。

1976年にはまた Charing Cross Road の北の端にあたる

129/131 番地に Collet's International Bookshop がひらかれ、Russian Bookshop はここに統合された。この店は Charing Cross Road の Collet's のみつつめの店にあたり、当時 Booksellers 誌上でも記事として報道された。この店のモットー EAST-WEST が示すように、この店ではソ連からの輸入図書——主としてロシア語と英語、英国書——とくに児童図書、ヨーロッパ各国からの輸入図書、クラシックとポピュラーのレコード、東ヨーロッパの民芸品などが売られている。以上の店のほかに、180、Shaftsbury Avenue には、フォークとジャズのレコード専門店をひらいている。通信販売部は本家で雑誌と書籍の双方をあつかっている。

以上がこの会社の営業のひとつの部門である小売部門であるが、売上げの65パーセントをしめるもっとも重要で大きな営業部門は、われわれに関係深い輸出部である。それまで大英博物館のそばにあった本社は、1965年に現在地に移転したが、この建物をはじめから業務上の便宜を考慮して設計され、業務は完全にコンピューター化されている。勿論イギリスの雑誌と書籍との輸出が主体であるが、必ずしもそれらに限られない。例えば、アフリカの旧英領植民地のものなども扱ってくれる。ソ連への輸出が創業後間もなくからはじまり、その市場は東ヨーロッパ、アフリカ諸国、中近東、日本、中国を含むアジア、ラテン・アメリカなどへとひろがった。さいきんでは中部ヨーロッパ、西ヨーロッパへの伸びもいちじるしいという。

Library Serviceはこの会社のもっとも新しい部門で、

1968年に開始されたが、既に総売上げの20パーセントをしめるようになったほど急速に発展している。業務の内容は、英国書を国内の学校、図書館などに納入することである。これらの業務のほかに、出版業務がおこなわれていて、年に6点ほどの新刊書を発行している。従業員数は100名余、売上げは“multi-million”と発表されている。

現在の Managing Director は Joam Birch 夫人で昨年就任し、本年4月にはじめてわが国を訪問した。Granada Publishing Ltd. の Managing Director である Alewyn Birch 氏の夫人である。その前の William Norris 氏は港湾労働者の出身であった。さらにその前の Thomas Russel 氏は、ロンドン・フィルのヴィオラ奏者であった人で、著書

「フィルハーモニー」はペンギンにはいついたし、独訳も出版された。役員のなかには、“Science and Civilization in China” (1954—。Cambridge Univ. Pr. 1976年までに5巻9冊が出版されている) で有名なケンブリッジの Joseph Needham 教授の名前がみられる。同じくケンブリッジの有名な経済学者にあった Maurice Dobb 教授も生前は役員のひとりであった。輸出部長は Peter Simpson 氏で、Birch 夫人とともに本年4月に二度目の訪日をした。

「出版社紹介」という主旨からいくらかはずれるかもしれないが、わが国にも取引先の多い会社なので、紹介の筆をとった。

(M. I.)

海外ニュース

「アルダイン社買収さる」

ベルリンの de Gruyter 社は、ニューヨークの子会社 de Gruyter Inc. を通じ、シカゴの Aldine Publishing Company を買収した。これにより de Gruyter 社は Aldine 社の在庫品全点と出版計画中の約100点を継承する。

de Gruyter 社は先にオランダの Mouton を買収して言語学や人類学の英語出版物の部門を強化したばかりであるが、さらに経済学、社会福祉、心理学、社会学の分野も強化されることになる。

Aldine の社名は今後も存続し、ニューヨークで出版されることになる。Mouton の出版物と同様に、ベルリンの親会社は、Aldine の出版物を冬学期の始め頃からストックし、各国に配給する予定である。

(Börsenblatt、7月14日号より)

——紀伊國屋書店提供——

来日外人名簿

- 6月下旬 Mr. Herbert R. Lottman, Contributing Editor, Publishers Weekly.
- ” Mr. Nuk Young Choung, President, Collier-Macmillan International
- ” Mr. Michael Urban, President, Urban & Schwarzenberg
- 7月下旬 Mr. Peter Cowie, Editor International Film Guide, Director International Music Guide, The Tantivy Press
- ” Dr. K. W. Neubauer, International ISBN Agency
- 7月下旬 Mr. Salvatore V. Gelardi, Foreign Sales Manager, Academic Press, Inc.
- ” Mr. Allen Jay Finn, Harcourt Brace Javanovich

事務所移転のお知らせ

下記の通り移転通知がありましたのでお手許の会員名簿の訂正をお願い致します。

㈱マイブックサービス

〒 101 東京都千代田区猿樂町 2-5-8 葵ビル

☎ (03) 295-0402

通 関 統 計

外国貿易概況 (大蔵省関税局編、日本関税協会発行)

1978年3月号所載。

書籍、新聞、雑誌の輸入額。

昭和53年3月 \$ 16,026,000 1月以降累計 \$ 37,319,000

昭和52年3月 \$ 11,175,000 " \$ 28,535,000

(註) この統計は、C I F 価格で10万円以下の少額貨物は含まない。

総代理店ご案内

次の通り日本総代理店の案内がございました。

お手許の Agent List にご記入願います。

丸 善 ㈱ ☎ 272-7211

Parsons' Diseases of the Eye. 16th ed. '78. 640 p.
(Churchill-Livingstone) August ca ¥6,000

Smillie, I. S.—Injuries of Knee Joint. 5th ed. '78. 396 p.
(Churchill-Livingstone) Oct. ca ¥15,000

Speroff, L., R. H. Glass and N. G. Kasw.—Clinical Gynecologic Endocrinology and Infertility. 2nd ed. '78.
444 p. (Williams & Wilkins) Sept. ca ¥8,400

All Publications of

"The Institution of Civil Engineers" & "British Nuclear Energy Society". (Details on application)

ユナイテッド・パブリッシャーズ・サービス社

☎ 262-5278

COMPREHENSIVE ORGANIC CHEMISTRY

Edited by Derek Barton & W. D. Ollis

全6巻 約 6,000頁 270×188mm

1978年12月刊行予定

定価 330,000 円

Pergamon Press

代表業務停止のお知らせ

Dharma Publishing

Harvard Business Review Library

Human Sciences Press (Behavioral Publication Inc.)

Oriole Editions

Scholarly Resources Inc.

㈱ 紀伊国屋書店 ☎ 354-0131~5

CAMBRIDGE UNIVERSITY PRESS, U. K.

All periodicals

CRANE, RUSSAK & COMPANY, INC., U. S. A.

All periodicals

DISCLOSURE INCORPORATED, U. S. A.

Corporate Information on Microfiche (Subscription only)

㈱ ユー・エス・エシアテック カンパニー

☎ 502-6471

American Society for Hospital Pharmacists

International Pharmaceutical Abstracts 及びその磁気テープ

The National Computing Center Limited, U. K.

All Publications

The Bureau of National Affairs, Inc., U. S. A.

All Publications

PACTEL-PA Computers and Telecommunications, Suisse

All Reports

●有機化合物の合成と反応を総覧する **有機化学全書**

COMPREHENSIVE Pergamon Press
ORGANIC CHEMISTRY
The Synthesis and Reactions of Organic Compounds

Chairman of the Editorial Board: SIR DEREK BARTON, F.R.S.

全 6 巻 約6000頁 270×188mm

1978年12月一括刊行 定価330,000円

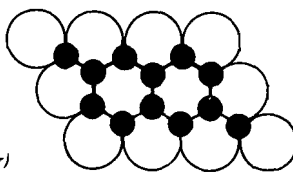
- 現代有機化学の急速な発展と目覚ましい業績を反映し、有機化合物の合成と反応を集大成する待望の全書。
- 従来からあるテキストと、長期にわたり出版される膨大な全書類の間隙をうめることを意図して企画、編集されています。
- 全 6 巻を同時刊行するために、100名を超える国際的権威が執筆に携わり、最もup-to-dateで、しかも充実した内容を誇っています。
- 有機化学の重要文献20,000点以上を収録した文献目録を各章毎に付しています。
- 第 6 巻は本書の索引であると同時に、重要文献への化学式・化合物・著者・試薬・反応の索引としても独立して利用できるユニークなものです。
- 有機化学各領域の現況を包括的に捉えたこの全書COCを、化学および関連領域の研究者、技師、教師必携の参考文献としておすすめいたします。



— 在庫 **無機化学全書**-全5巻一定価165,000円 —

COMPREHENSIVE INORGANIC CHEMISTRY

The Editorial Board:
J C BAILAR Jr - Urbana
H J EMELEUS FRS - Cambridge
Sir Ronald NYHOLM FRS - London
A F TROTMAN - DICKENSON - Cardiff (Executive Editor)



日本総代理店 **ユナイテッド・パブリッシャーズ・サービス社**
東京都千代田区麴町4-1 志村ビル 〒102 ☎(03)-262-5278(代)

昭和53年 8 月 通巻第136号 洋 書 輸 入 協 会 編集者 寺久保一重
☎ 103 東京都中央区日本橋1丁目20番3号 藍沢ビル302号室 ☎ 271-6901
☎ 530 関西支部 大阪市北区芝田1-10-2 第一山中ビル ☎ 371-5329